

おかやま 水素関連技術コンソーシアム

令和5年度勉強会

県では、グリーン成長分野のうち、今後の著しい市場拡大が期待される「水素」に焦点をあて、技術革新や新規参入等に取り組もうとする県内ものづくり企業等の交流の場を創出し、水素関連技術の理解を深め、互いに情報と課題を共有するとともに、企業と研究機関等との共同研究開発を促進することを目的として、コンソーシアムを設立し、勉強会を開催します。

2024 **2/5** (月)

13:30~16:30

定員50名◆参加費無料

会 場: サン・ピーチOKAYAMA

3F ピーチホール

(岡山市北区駅前町2丁目3-31)

13:30~13:40【コンソーシアム概要説明】

13:40~15:10【講演Ⅰ】

『カーボンニュートラルを支える水素利用の今とこれから』



水素エネルギー協会 理事
広島大学大学院
先進理工系科学研究所
教授

市川 貴之氏

カーボンニュートラルを実現する上で、再生可能エネルギーの主力電源化は避けて通ることはできません。しかし、調整力を持たない再エネの割合を増せば需給のミスマッチが生じ、結果として破棄する電力量が増すだけでなく、必要時のエネルギー不足を招きます。再エネの時間的あるいは空間的ミスマッチを埋めるためには、合理的なエネルギー貯蔵が必要となります。短周期変動の平準化においては、充放電効率の高い蓄電池利用が望まれますが、季節変動や再エネの大陸間輸送等を考えると、水素および水素キャリアの開発を避けて通ることはできません。本講演では、水素利用の現状と今後について紹介を行うとともに、水素エネルギー協会の活動についても紹介します。

15:10~15:25【休憩】

15:25~16:25【講演Ⅱ】

『水素エネルギー社会へ向けた川崎重工の取り組み』



川崎重工業株式会社
水素戦略本部
プロジェクト総括部
プロジェクト開発部 二課
基幹職

上野 貴則氏

日本は2050年カーボンニュートラル実現を宣言しておりますが、私たちの暮らしを支えるエネルギーの多くは海外から輸入される化石燃料に依存しております。CO2の排出量削減と、エネルギーの安定供給、この2つの課題を同時に解決する答えの1つとして「水素エネルギー」があります。当社の水素への取り組み紹介を通じて、新たな水素ビジネスチャンスを見出す一助となれば幸いです。

講演終了後、名刺交換会・交流会を予定

申込方法:

下記URLもしくはQRコードからお申し込み下さい。

https://www.optic.or.jp/okayama-ssn/event_detail/index/3094.html

2024年1月29日(月)17:00まで

※定員になり次第締め切らせていただきます。

事務局:

公益財団法人岡山県産業振興財団 ものづくり支援部 研究開発支援課

担当: 井ノ江・河原・橋元・小森

☎: 086-286-9651 ☒: green@optic.or.jp



主 催 : 岡山県(委託先: 公益財団法人岡山県産業振興財団)